



元気な返事と微笑む瞳が励みです！



谷口 博隆

特別支援学校「博多高等学園」での職業技能指導者派遣事業、今年度1回目の授業は、5月17日(水)学園前の街路花壇に夏の花を植える準備のための土づくりと植えつける苗づくりの授業をしました。まず学園前にある街路花壇の除草、花壇に肥料を撒きスコップで耕し、土の塊を細かくほぐしてから均します。作業工程毎に説明しながら、作業のやり方を実際に示した後生徒が作業をします。怪我をしないように注意を促し、作業が出来ているか見守り、時には再度見本を示します。予定の範囲がきれいになったところで1時限目は終了。2時限目の授業はポーチュラカの挿し芽です。日下部花園様から沢山提供して頂いた挿し穂を湿らせた用土を入れたプラグトレイ(育苗トレイ)に1本1本丁寧に挿していきます。ポーチュラカの挿し穂は採取から2週間ほど日陰に置いて養生していたので張りがなく、枯れているのではと生徒が不安げな様子なので、切り口から発根の兆しを見せていることを説明すると良く理解してスムーズに作業を進める事が出来ました。

2回目の授業は、6月14日(水)先生の希望でフラワーアレンジメント体験をしました。あらかじめ準備したデザインの異なる2個のサンプルを生徒に示して、作りたいと思う方を選んでもらいました。ガラスの花器にヒマワリ、カーネーション、トルコキキョウ、バラ、カスミソウ、ドラセナなどを使って作品を作ります。フラワーアレンジメントづくり体験は初めてとのことなので、切り方や挿し方など基本的な部分をていねいに伝え、ハサミで指を傷つけることの無いように注意し、一つ一つの作業を確認しながら進め、皆さんきれいに仕上げる事が出来ました。終わってから「楽しかったー」と笑顔でした。完成作品は学園のカフェに飾られました。



カフェに飾られた作品

アレンジメントの話をお家でしている生徒がたくさんいて、保護者の方からも「貴重な経験をさせていただきありがとうございます」などの感謝の言葉が学園に寄せられました。また、カフェに来られたお客様も、手にとられるなど、とても好評だったということでした。先生も大変喜んでおられました。

これを機会にフラワーアレンジなど花や植物などを活用する仕事に興味を持ち、作品が出来上がったときの元気な返事と笑顔を忘れないで明日に向かって頑張りたいと、知識や技術に加えて仕事を楽しむことを伝えることを心掛けてこれからも取り組んでいきます。



← もうすぐ完成

完成した作品 →





摩訶不思議?花好き女子ガーデン巡りへ

米倉 治美



「糸島に素晴らしいバラ園があるよ」と相談役・山崎 博子さんから教えていただき『浮嶽ギャラリー』に6月20日(火)出かけました。テンションアゲアゲ花好き女子の田中さん、金澤さん、米倉。そして「花の勉強をしたい!」と花生産農家で現在インターンシップ(就業体験)の福田さんの4人でガーデン巡りへ。

●浮嶽庵 cafe ギャラリーふがく
糸島市二丈吉井



薔薇の開花時期は終わっていましたが、山を開墾して作られたと思われる広い敷地にハーブ、宿根草、アジサイなどが植えられ、種類の多さに圧巻のお庭でした。4人で一つ一つ花の名前を確認しては花談義に盛り上がり、時間が過ぎるのも忘れてしまいました。景観・回遊式・グラウンドカバーなど植栽計画された庭づくりは見どころがいっぱいで勉強になりました。ガーデン巡りのあと「Cafe 食堂ノール」でランチしながら花談義が止まらない!! (笑)



高齢者や介護に携わる方に

田中 節子

デイサービスの高齢者や介護に携わる方を対象に、花を生けることで季節の移り変わりが分かるので、花の色や香りなどを楽しんでいただけたらと思います、続けているデイサービス講座があります。

社会福祉協議会・ボランティアセンターより依頼されたデイサービスの「フラワーアレンジメント講座」は今年の5月で一年となりました。最初は「ふくおか花と緑の連絡会」でお引き受けしました。昨年はフラワーアレンジメントの他に会員それぞれが自分の園芸の知識を発揮して、押し花やカラーサンドの寄せ植え等を皆さんで楽しみました。

今年は会員自身の仕事が忙しくなり、今はアレンジメント講座を単独でお引き受けするようになりました。季節の花は皆さんの若い頃やお父さんお母さんと一緒に暮らしていた頃を思い出されているようです。お隣の方との会話が弾み、笑いも多くとても楽しそうです。皆さんの笑顔がずーっと続くようにこれからも季節の花を届けたいと思います。



私流のフラワーアレンジメント
(ヒマワリの花をプレゼント)

参加者募集!



●宇美町コミュニティーガーデン実行委員会/携帯 090-3417-5662 米倉

■ ハーブいろいろ染め遊び&石釜ピザづくり

● と き/7月16日(第3日曜日)10:00~

● ところ/糟屋郡宇美町障子岳5丁目1453-1
(西鉄バス障子岳バス停近く)

● 参加費/700円 ● 参加定員/15名

● 参加申込み締め切り/7月10日

● お申込み・お問い合わせ先/

事務局からのお知らせ

グリップキャンペーン2017

テーマ「ひろげよう 育てよう みどりの都市」

■ と き 10月14日(土)・15日(日) ■ 会場 舞鶴公園(西側芝生広場)

◎出展イベント内容及び担当・準備等については、下記の通りです。

※勉強会や制作講座、グリップキャンペーンのスタッフなど、参加を希望される方は事務局までご連絡下さい。

(事務局連絡先は次のページに掲載しています)会員の皆様、何かとお忙しいとは思いますがご支援ご協力を
よろしくお願い致します。

①苔玉講座勉強会	■日時 7月30日(日) 13:00~15:00
苔玉講座に役立つ勉強会を行ないます。	場所 アイランドシティ中央公園
②種でお絵描きの見本と販売用づくり	■日時 8月27日(日) 13:00~15:00
グリップキャンペーンで行ないます体験講座の見本作りと販売用をつくります。	場所 アイランドシティ中央公園
③ハンギングバスケット制作講座	■日時 9月24日(日) 13:00~15:00
グリップキャンペーン2017で展示するハンギングバスケットをつくります。	場所 アイランドシティ中央公園 ※今年度は制作のみです。搬入・搬出・管理等は事務局で行ないます。

園芸福祉ふくおかネットの出展イベント・担当者及び準備等

出展イベント	担当者	備考
●種でお絵描き	北野 多美子	野菜、花などいろいろな種の収集。
●いやしの苔玉づくり	米倉 治美	使用植物サクララン、材料準備/コケ・ケト土・糸他。
●卵の殻を使った 多肉植物の寄せ植え	山崎 博子	卵の殻収集。卵のとがった方に穴を開ける。 目標数 100個
●ハンギングバスケットの展示	黒瀬 恵子	制作講座での作品はグリップキャンペーン2017の広報に展示協力の予定です。
●緑の恵み 園芸福祉ショップ	二俣 はるみ	会員の皆さんが作った農産物、苔玉、多肉植物の寄せ植えなど様々な手作り品を販売します

◆ 年会費納入のご案内

●平成29年度の年会費(2,000円)を受け付けています。郵便局よりお振り込み下さい。

●お振り込み先 / 園芸福祉ふくおかネット 口座番号 01770-7-57288

※銀行振り込みに変更予定です。会費納入がお済でない方は同封の振込用紙でお早目にお振り込みをお願い致します。

◆ 入会を希望される場合の手続きのご案内

●入会を希望される方は、事務局(下記に掲載)にご連絡下さい。

その後指定口座に年会費2,000円をお振り込み頂き、入金の確認後入会となります。活動と一緒にされているお仲間やお友だちなどで、まだ園芸福祉ふくおかネットの会員でない方がいらっしゃいましたらお気軽にお誘いください。

◆ 園芸福祉の庭 定例作業へのお誘い

●毎月、最終日曜日の10時から実施しています。

♥♥ あなたも一歩踏み出して! 「園芸福祉の庭」の定例作業に参加してみませんか。

場所は、アイランドシティ中央公園 園芸福祉の庭(福岡市東区香椎照葉4丁目)です。

内容は、花壇の維持管理で花などの植栽・撤去、花柄摘み、灌水や除草、施肥などの作業を12時頃まで行います。作業のあとは茶話会、活動の近況や花の育て方・土づくり、園芸福祉に関することなど。プチ勉強会です。会話も弾み、笑顔と笑い声がいっぱい、とっても楽しいですよ♪

☔雨が強く降る日や気象災害などが予想されるときは中止です。次の日曜日に変更です。

◆ 定例会のご案内

●毎月 第3土曜日 15時から園芸福祉ふくおかネット定例会です。

福岡市NP0・ボランティアセンター「あすみん」で2時間ほど定例会を開催しています。

(5ページ掲載?) 会議は事業活動の報告と計画について、会員の活動状況、園芸福祉活動の情報交換、作品の紹介などです。定例会後は「ちょっと一杯!行きまっしょ!」の合言葉で、楽しく会話が弾む交流会で盛り上がってま〜す。(=^・^=)

● 園芸福祉ふくおかネット事務局 ●

- ・ 〒810-0033 福岡市中央区小笹 1-9-25
- ・ TEL : 090-8626-1586 (黒瀬)
- ・ FAX : 092-521-6247
- ・ E-mail : engeifukusi.fukuoka@hya.bbiq.jp
- ・ URL : <https://www.engeifukusi-fukuoka.net/>